



↑ 昭和37年頃の勝負浄水場



くらしを変えた水道。下意東地区の配管工事（36年9月）

昭和35年(1960年)

「東出雲水道事業の創設」

昭和30年代初め町民の生活用水は、山系の小流水や地下水または井戸水を利用していましたが、水量・水質に恵まれず、幾重の災害による水不足が保険衛生面の悪化を招き、昭和31年から水道整備に向け本格的な調査に入り長期計画による簡易水道事業に取り掛った。

昭和34年に一級河川市の原の表流水に水源を求め計画給水人口4,800人の揖屋地区簡易水道事業を設置し、昭和35年に給水を開始し町民の生活は大きく向上した。